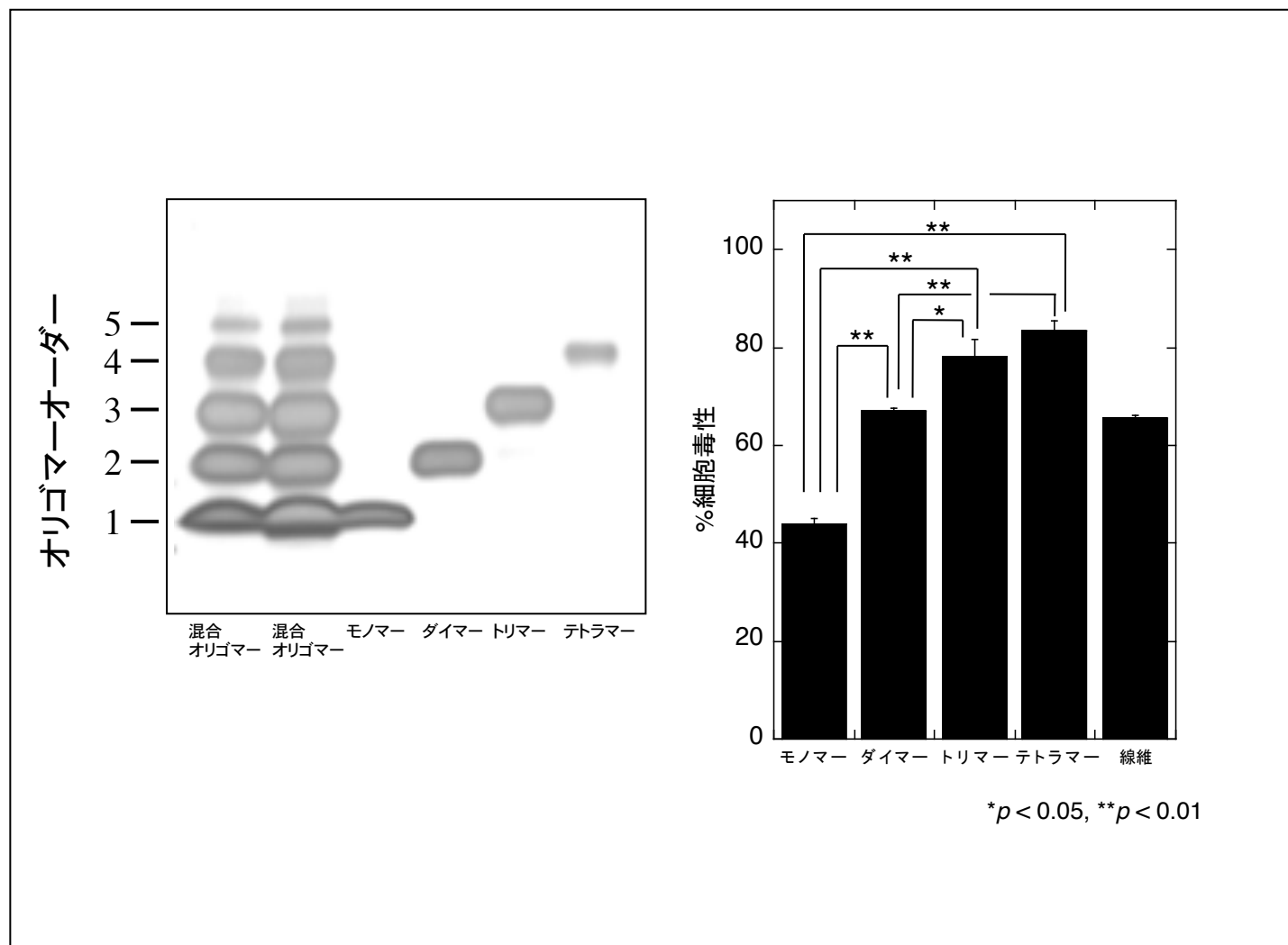


アミロイドβ蛋白オリゴマーの構造-毒性相関

研究分担者：金沢大学附属病院神経内科 小野賢二郎



解 説

1. アミロイドβ蛋白のオリゴマー形成はアルツハイマー病の重要な病的過程である。
2. モノマー、ダイマー、トリマー、テトラマーを安定化した状態で分離・抽出することに成功した
3. オリゴマーは、オーダー依存性に構造活性や毒性が増強するが、特にモノマー→ダイマーが重要な治療ターゲットになる可能性がある。